学校番号	312

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	美術Ⅱ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「　美術２　」　（光村出版）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・計画的に制作し完成度の高い作品制作をめざそう
・素材や技法を工夫し様々な表現をしよう。
・１年次に学んだ技術を生かし、より完成度の高い作品をめざそう。

2　学習の到達目標

・言葉や名前などの身近な文字をきっかけに表現の幅を広げる
・完成までの計画を立てさせ、確認しながら制作する
・制作レポート、鑑賞レポートを丁寧に記入し内容を充実させる。
・作品鑑賞を通して、他者や自己理解を深め、学びに向かう力、人間性等を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めている。 ・創造的な美術の表現をするために必要な技能を身に付け、意図に応じて表現方法を創意工夫し、作品に表している。	・造形的なよさや美しさ、表現の意図と創造的な工夫、美術の働きなどについて考えるとともに、主題を生成し発想や構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりしている。	美術や美術文化と豊かに関わり主体的に表現及び鑑賞の創造活動に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	鑑賞	教科書等を鑑賞し多様な表現形式について学び美術Ⅱの学習イメージを持つ。レポート記入後、鑑賞内容を発表する。	a:美術作品への理解を深めている b:美術作品や文化に対する感じ方を深めている c:美術の表現に関心を持ち意欲を高めている	レポート・発表内容	レポート・発表内容	鑑賞・発表態度
	シャドーオブジェ	【立体】 ・シルエットの面白い動物を選び、アイデアスケッチをする ・シルエットに合わせいて、箱の中で光を当てながら透明素材を組み合わせ、動物の影の形を作る。 ・透明素材の立体と影の形とのギャップを意識しながら制作する。 ・制作レポート、鑑賞レポートを丁寧に記入する	a:学習内容に関心を持ち、手順や材料の使用方法を理解している。光と影の関係を理解し立体を制作してる。 b:材料の特性を生かし、表現方法を工夫している。 c:動物の特徴を表現することに関心を持ち、手順や素材の扱いかたを工夫しながら意欲的に取り組んでいる。 完成作品を客観的に見て丁寧な文章で表現できている。	制作方法 完成作品 用具や素材の適切な使用	アイデアスケッチ、制作中の試行や工夫、レポート内容	制作態度 準備、片付け、レポート内容

	夏休み鑑賞レポート	【鑑賞】 高校展またはその他の展覧会等を鑑賞しレポートを丁寧に書く	a:作品や技法に理解を深めている b:作品や作者の意図や工夫に感じ方を深め理解しようとしている c：作品や作者に関心を持ち意欲を高めている	レポート内容	レポート内容	レポート内容
2学期	そっくり石	【立体・粘土・彩色】 ・石を観察し、ケント紙にデッサンをする ・粘土で石そっくりにつくる。量感、石の凹凸、道具を用いて再現する。 ・2つ作り、1つには磁石を仕込む。 ・石を観察しながらそっくりに彩色する ・制作レポート、鑑賞レポートを丁寧に書く。	a:素材や絵の具の使用方法と特性を理解し制作ができる。 b:試作し、より良くなるように工夫を重ねている。 c:学習内容に関心を持ち、手順や材料の確認をしながら意欲的に取り組んでいる。完成作品を客観的に見て丁寧な文章で表現できている。	制作方法 完成作品 用具や素材の適切な使用、	アイデアスケッチ、制作中の試行や工夫、レポート内容	制作態度 準備、片付け、レポート内容
3学期	スクラッチ絵画	【絵画】 ・アルファベットストーリから描く〈シュールな世界〉制作 ・自分のイニシャルから発想し、架空の物語を創作する。 ・超現実的な場面を組み合わせて作画する。 ・実物のスケッチや図鑑等の資料から画面構成する。 ・スクラッチボードに、黒から白に至るトーンをニードルによるタッチで表現する。 ・写実的に描写する。イニシャルを画面のどこかに組み入れる。 ・制作レポート、鑑賞レポートを丁寧に書く。	a:　学習内容に関心を持ち、手順や材料の使用方法を理解している。ニードルの扱い方を学び制作ができる。 b:シュールな世界を理解し、ストーリーの場面から組み合わせて表現し画面構成を練っている。リアルに表現しようと工夫がみられる。ニードルの扱いを工夫し様々なタッチや質感の違いを表現している c:表現方法を工夫し意欲的に取り組んでいる 完成作品を客観的に見て丁寧な文章で表現できている	制作方法 完成作品 用具や素材の適切な使用、	アイデアスケッチ、制作中の試行や工夫、レポート内容	制作態度 準備、片付け、レポート内容

	校内展レポート	・校内展を鑑賞し、 レポートを丁寧に書く。	a:作品や技法に理解を深めている。 b:作品や作者の意図や工夫に感じ方を深めている。 c:作品や作者に関心を持ち意欲を高めている。	レポート内容	レポート内容	レポート内容

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度